

平成 2 8 年 度

芦 屋 市 病 院 事 業 会 計 予 算 書

市 立 芦 屋 病 院

## 目 次

### (予算)

平成 28 年度芦屋市病院事業会計予算	1
---------------------	---

### (予算に関する説明書)

平成 28 年度芦屋市病院事業会計予算実施計画	4
平成 28 年度芦屋市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書	7
給与費明細書	8
平成 28 年度芦屋市病院事業予定貸借対照表 (当年度分)	13
平成 27 年度芦屋市病院事業予定損益計算書 (前年度分)	17
平成 27 年度芦屋市病院事業予定貸借対照表 (前年度分)	19

### (予算参考書)

収入支出科目別内訳書	23
------------	----

## 第38号議案

### 平成28年度芦屋市病院事業会計予算

(総則)

第1条 平成28年度芦屋市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病 床 数	199 床
(2) 年間入院患者数	62,050 人
(3) 年間外来患者数	85,050 人
(4) 1日平均入院患者数	170.0 人
(5) 1日平均外来患者数	350.0 人

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収 入
第1款 病院事業収益	4,865,523 千円
第1項 営業収益	4,470,489 千円
第2項 営業外収益	394,034 千円
第3項 特別利益	1,000 千円
	支 出
第1款 病院事業費用	5,375,235 千円
第1項 営業費用	5,157,465 千円
第2項 営業外費用	157,770 千円
第3項 特別損失	30,000 千円
第4項 予備費	30,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 451,659 千円は過年度損益勘定留保資金 428,072 千円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 23,587 千円で補填するものとする。）。

	収	入
第1款 資本的収入		509,675 千円
第1項 企業債		313,400 千円
第2項 出資金		196,275 千円
	支	出
第1款 資本的支出		961,334 千円
第1項 建設改良費		318,431 千円
第2項 企業債償還金		370,603 千円
第3項 他会計からの 長期借入金償還金		262,300 千円
第4項 投資		10,000 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
医療機器等購入	千円 313,400	証書借入	5.0%以内	起債年度から据置期間を含めて30年以内に償還する。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、500,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 2,913,336 千円
- (2) 交際費 60 千円

(他会計からの補助金)

第8条 営業補助のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、146,836 千円である。

(たな卸資産の購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、384,460 千円と定める。

平成28年2月16日提出

芦屋市長 山 中 健

平成28年度芦屋市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収益的収入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業収益			4,865,523	
	1 営業収益		4,470,489	
		1 入院収益	2,792,250	
		2 外来収益	1,029,105	
		3 その他営業収益	649,134	室料差額収益 公衆衛生活動収益 医療相談収益 一般会計負担金 その他営業収益
	2 営業外収益		394,034	
		1 受取利息	20	定期預金利息, 基金利息
		2 他会計負担金・補助金	311,247	一般会計負担金, 補助金
		3 補助金	1,700	国庫補助金
		4 患者外給食収益	120	
		5 長期前受金戻入	5,035	
		6 その他営業外収益	75,912	
	3 特別利益		1,000	
		1 過年度損益修正益	1,000	

収 益 的 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業費用			5,375,235	
	1 営業費用		5,157,465	
		1 給 与 費	2,913,336	給料, 手当, 法定福利費, 賞与引当金繰入額等
		2 材 料 費	832,564	薬品, 診療材料, 給食材料 及び医療消耗備品費
		3 経 費	779,628	診療に要する間接費用, 管 理に要する費用及び貸倒引 当金繰入額
		4 減 価 償 却 費	614,681	固定資産の減価償却費
		5 資 産 減 耗 費	2,000	固定資産の除却費
		6 研 究 研 修 費	15,256	
	2 営業外費用		157,770	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	110,054	企業債, 長期借入金及び一 時借入金利息
		2 患 者 外 給 食 材 料 費	2,400	
		3 雑 損 失	25,573	
		4 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	19,743	
	3 特別損失		30,000	
		1 過 年 度 損 益 修 正 損	30,000	
	4 予 備 費		30,000	
		1 予 備 費	30,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

資 本 的 収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			509,675	
	1 企業債		313,400	
		1 企業債	313,400	医療機器等購入費に充当
	2 出資金		196,275	
		1 他会計出資金	196,275	企業債償還金, 備品購入費等に充当

資 本 的 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			961,334	
	1 建設改良費		318,431	
		1 資産購入費	318,431	医療機器等購入費
	2 企業債償還金		370,603	
		1 企業債償還金	370,603	
	他会計からの 3 長期借入金 償還金		262,300	
		1 他会計からの長期借入金償還金	262,300	一般会計からの長期借入金償還金
	4 投資		10,000	
		1 長期貸付金	10,000	職員貸付金



平成28年度芦屋市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	千円
当年度純利益	△ 509,712
減価償却費	614,681
引当金の増減額 (△は減少)	62,744
長期前受金戻入額	△ 5,035
受取利息及び受取配当金	△ 20
支払利息	110,054
未収金の増減額 (△は増加)	△ 368
未払金の増減額 (△は減少)	70,131
その他	<u>2,000</u>
小計	344,475
利息及び配当金の受取額	20
利息の支払額	<u>△ 110,054</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	234,441
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 318,431
貸付けによる支出	<u>△ 10,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 328,431
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	313,400
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 370,603
その他の他会計借入金による収入	0
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 262,300
他会計からの出資による収入	<u>196,275</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 123,228
資金増加額 (又は減少額)	△ 217,218
資金期首残高	<u>239,013</u>
資金期末残高	<u><u>21,795</u></u>

## 給 与 費 明 細 書

1 総 括 (単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費					法 定 福 利 費	合 計	
	特別職	一般職	報 酬	給 料	賃 金	手 当	計			
本 年 度	損益勘定支弁職員	1	236(1)	355,479	918,527	167,532	1,083,810	2,525,348	387,988	2,913,336
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	1	236(1)	355,479	918,527	167,532	1,083,810	2,525,348	387,988	2,913,336
前 年 度	損益勘定支弁職員	1	237(1)	406,876	936,320	159,379	1,017,752	2,520,327	366,348	2,886,675
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	1	237(1)	406,876	936,320	159,379	1,017,752	2,520,327	366,348	2,886,675
比 較	損益勘定支弁職員	0	△1(0)	△51,397	△17,793	8,153	66,058	5,021	21,640	26,661
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	0	△1(0)	△51,397	△17,793	8,153	66,058	5,021	21,640	26,661

( ) 内は、外書で短時間勤務職員数を表す。

(単位 千円)

区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	専門看護 手 当	時間外勤務 手 当	休日勤務 手 当	夜間勤務 手 当
	本年度	18,125	149,045	46,615	29,784	136,307	240	41,752	6,837
前年度	19,387	148,012	45,035	31,064	133,673	276	39,627	2,625	16,494
比 較	△1,262	1,033	1,580	△1,280	2,634	△36	2,125	4,212	△2,144

  

区 分	宿日直 手 当	管 理 職 手 当	管理職員特 別勤務手当	期末及び 勤勉手当	初任給調整 手 当	児童手当	賞与引当金 繰 入 額	退職給付費
	本年度	42,996	45,154	2,557	297,372	720	10,980	155,283
前年度	40,213	48,285	1,932	271,790	0	10,470	151,341	57,528
比 較	2,783	△3,131	625	25,582	720	510	3,942	28,165

2 給料及び手当の増減額の明細 (単位 千円)

区分	増減額	増減事由別内訳	説 明	備 考	
給 料	△17,793	給与改定等に伴う増減分	2,846	給料表改定に伴うもの	人事院勧告に基づく給料表改定
		昇給に伴う増加分	3,505		平均昇給率 1.53%
		その他の増減分	△24,144	職員の変動等に伴うもの	
手 当	66,058	給与改定等に伴う増減分	17,739	給料表改定に伴うもの	人事院勧告に基づく給与改定, 勤勉手当支給月数改定, 地域手当の改定(事業管理者及び医師職 16%)
		その他の増減分	48,319	職員の変動等に伴うもの	

### 3 給料及び手当の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

区 分		医 師 (医療職)	医療技術職 (医療技術職)	看 護 師 (看護職)	医療専門 事務職 (医療専門事務職)	事 務・ 技 術 職 (企業職)
28年 1月 1日 現 在	平均給料月額(円)	505,092	280,445	289,071	205,556	412,260
	平均給与月額(円)	1,070,897	405,893	448,002	319,020	589,194
	平均年齢(歳)	46.5	38.4	37.2	30.1	46.2
27年 1月 1日 現 在	平均給料月額(円)	521,155	282,018	291,709	205,378	412,459
	平均給与月額(円)	1,130,177	399,653	404,153	320,075	666,823
	平均年齢(歳)	47.0	38.7	37.9	31.0	48.0

短時間勤務職員を除く。

#### (2) 初任給

(単位 円)

区 分	医 師	医療技術職	看 護 師	医療専門事務職	事務・技術職
高校卒				148,900	153,600
短大卒		172,300	203,300	160,100	
大学卒		182,600	219,200	176,600	183,100
6年卒	275,700	207,400			

区 分	国 の 制 度			一般会計の制度
	医 師	医療技術職	看 護 師	事務・技術職
高校卒				153,600
短大卒		171,700	185,900	
大学卒		182,900	203,500	183,100
6年卒	243,300	205,300		

(3) 級別職員数

区分	医 師			医療技術職			看 護 師			医療専門事務職			事務・技術職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
28年 1月 1日 現在	医4	1	3.3	医技6	1	2.9	看6			医専6			企5	1	20.0
	医3	13	41.9	医技5	3	8.8	看5	9	5.8	医専5			企4	2	40.0
	医2	13	41.9	医技4	2	5.9	看4	3	1.9	医専4			企特3	1	20.0
	医1	4	12.9	医技3	7	20.6	看3	17	11.0	医専3	1	11.1	企3	(1) 1	(100) 20.0
				医技2	19	55.9	看2	126	81.3	医専2	3	33.3	企2		
				医技1	2	5.9	看1			医専1	5	55.6	企1		
	計	31	100.0	計	34	100.0	計	155	100.0	計	9	100.0	計	(1) 5	(100) 100.0
27年 1月 1日 現在	医4	1	3.5	医技6	1	3.1	看6	1	0.7	医専6			企5	1	16.7
	医3	13	44.8	医技5	3	9.4	看5	9	5.9	医専5			企4	3	50.0
	医2	14	48.2	医技4	2	6.3	看4	3	2.0	医専4			企特3	1	16.7
	医1	1	3.5	医技3	7	21.9	看3	17	11.1	医専3	2	22.2	企3	(1) 1	(100) 16.6
				医技2	(1) 19	(100) 59.3	看2	123	80.3	医専2	1	11.1	企2		
				医技1			看1			医専1	6	66.7	企1		
	計	29	100.0	計	(1) 32	(100) 100.0	計	153	100.0	計	9	100.0	計	(1) 6	(100) 100.0

( ) 内は、外書で短時間勤務職員を表す。

標準的な職務内容	級	医 師	級	医療技術職	級	看 護 師	級	医療専門事務職	級	事務・技術職
	医4	病院長	医技6	部長	看6	部長	医専6		企5	局長
	医3	副病院長 診療局長 科部長 科次長	医技5	科長 技師長 課長	看5	看護部長 副看護部長 看護師長 課長	医専5		企4	課長 主幹
	医2	主任医長 医長	医技4	科長補佐 技師長補佐 主席主査 主席主任	看4	看護師長	医専4		企特3	課長補佐
	医1	副医長 医員	医技3	主査	看3	副看護師長	医専3	主査	企3	主査
			医技2	技師	看2	看護師	医専2	主事	企2	
			医技1	技師補	看1	看護師	医専1	主事補	企1	

## (4) 昇給

区 分		全 職 種	医 師	医療技術職	看 護 師	医療専門 事務職	事 務 ・ 技 術 職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	236	32	35	154	10	5	
	昇給に係る職員数(B) (人)	226	32	32	148	10	4	
	号給数内訳	2号給	2	2				
		3号給	3			2	1	
		4号給	218	28	31	146	9	4
		5号給	3	2	1			
比 率 (B)/(A) (%)	95.8	100.0	91.4	96.1	100.0	80.0		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	237	30	34	157	11	5	
	昇給に係る職員数(B) (人)	232	30	33	154	11	4	
	号給数内訳	2号給	8	4	2	2		
		3号給	20		2	16	2	
		4号給	202	24	29	136	9	4
		5号給	2	2				
比 率 (B)/(A) (%)	97.9	100.0	97.1	98.1	100.0	80.0		

短時間勤務職員は除く。

## (5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	医 師	医 療 技 術 職	看 護 師	医療専門 事務職	事 務 ・ 技 術 職
給料総額に対する比率 (%)	19.0	49.9	2.1	13.2	0.1	0.0
支給対象職員の比率 (28年1月1日現在) (%)	79.5	100.0	58.8	87.2	11.1	0.0
支給対象職員 1人当たり 平均支給月額 (円)	75,621	252,278	10,046	43,908	1,730	0
代表的な特殊勤務手当の名称	夜間看護, 病棟勤務, 医師特別調整, 非常作業, 救急入院					

## (6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計 (月分)	職制上の段階, 職務の 級等による加算措置
	6 月 (月分)	12 月 (月分)		
本 年 度	(1.025) 2.025	(1.175) 2.175	(2.200) 4.200	有
前 年 度	(1.000) 1.975	(1.150) 2.125	(2.150) 4.100	有
本 年 度 一般会計の制度	(1.025) 2.025	(1.175) 2.175	(2.200) 4.200	有

( ) 内は, 短時間勤務職員の支給率

## (7) 定年退職及び定年前早期退職に係る退職手当

区 分	20 年勤続の者 (月分)	25 年勤続の者 (月分)	35 年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その 他 の 加算措置等
支 給 率 等	25.55625	34.5825	49.59	49.59	定年前早期退職 特例措置 (2%~45%加算)
一般会計の制度 (支給率等)	同				

## (8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	—
地 域 手 当	異	医師職 16%
住 居 手 当	同	—
通 勤 手 当	同	—

平成28年度芦屋市病院事業予定貸借対照表（当年度分）

（平成29年3月31日）

（単位 千円）

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	ア 土 地		41,193
	イ 建 物	8,088,086	
	減価償却累計額	<u>△2,914,834</u>	5,173,252
	ウ 器 械 備 品	2,072,463	
	減価償却累計額	<u>△1,186,781</u>	<u>885,682</u>
	有形固定資産合計		6,100,127
(2)	投 資		
	ア 長 期 貸 付 金		40,615
	イ 基 金		<u>34,703</u>
	投資合計		<u>75,318</u>
	固定資産合計		6,175,445
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 ・ 預 金		21,795
(2)	未 収 金	538,340	
	貸倒引当金	<u>△25,976</u>	512,364
(3)	貯 蔵 品		<u>29</u>
	流動資産合計		<u>534,188</u>
	資 産 合 計		<u>6,709,633</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	6,335,629	
(2)	他 会 計 借 入 金	2,942,610	
(3)	退 職 給 付 引 当 金	<u>775,947</u>	
	固 定 負 債 合 計		10,054,186

4 流 動 負 債

(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	351,287	
(2)	他 会 計 借 入 金	291,300	
(3)	未 払 金	434,860	
(4)	賞 与 引 当 金	155,284	
(5)	その他流動負債	<u>22,296</u>	
	流 動 負 債 合 計		1,255,027

5 繰 延 収 益

(1)	長 期 前 受 金	54,848	
	長期前受金収益化累計額	<u>△34,472</u>	
	繰 延 収 益 合 計		<u>20,376</u>
	負 債 合 計		11,329,589

資 本 の 部

6 資 本 金

7,182,732

7 剰 余 金

(1)	資 本 剰 余 金		
	ア 受贈資産寄附金	<u>14,800</u>	
	資 本 剰 余 金 合 計		14,800
(2)	利 益 剰 余 金		
	ア 当年度未処理欠損金	<u>11,817,488</u>	
	利 益 剰 余 金 合 計		<u>△11,817,488</u>
	剰 余 金 合 計		<u>△11,802,688</u>
	資 本 合 計		<u>△4,619,956</u>
	負 債 資 本 合 計		<u>6,709,633</u>



## 注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

##### (ア) 減価償却の方法

建物 定額法による。

器械備品 定額法による。

##### (イ) 主な耐用年数

建物 15年～39年

器械備品 2年～15年

#### (2) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、他会計が負担すると見込まれる金額を除き、病院事業会計が負担すると見込まれる金額を計上している。

##### イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。また、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費相当額について、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を賞与引当金に含めて計上している。

##### ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 予定貸借対照表等関連

#### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,361,672千円である。

(2) 引当金の取崩し

退職給付引当金の取崩し

平成 28 年度において、退職手当として 34,711 千円を支給する見込みであるため、退職給付引当金 34,711 千円を取り崩している。

3 セグメントの情報の開示

芦屋市病院事業では、病院事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

4 減損損失

(1) グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を 1 つの資産グループとしている。

(2) 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

用途	資産の種類	所在地
病院事業	土地, 建物, 器械備品	芦屋市朝日ヶ丘町

病院事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候が生じている。

なお、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

5 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

リース料総額が 300 万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が 300 万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) リース会計に係る経過措置

リース取引開始日が平成 26 年 3 月 31 日以前のリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内	945 千円
1 年超	0 千円
計	945 千円

平成27年度芦屋市病院事業予定損益計算書（前年度分）

（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

（単位 千円）

1 営業収益			
(1) 入院収益	2,784,289		
(2) 外来収益	991,857		
(3) その他営業収益	<u>641,762</u>	4,417,908	
2 営業費用			
(1) 給与費	2,753,002		
(2) 材料費	831,906		
(3) 経費	803,784		
(4) 減価償却費	576,411		
(5) 資産減耗費	2,000		
(6) 研究研修費	<u>14,460</u>	<u>4,981,563</u>	
営業損失			563,655
3 営業外収益			
(1) 受取利息	20		
(2) 他会計負担金・補助金	244,845		
(3) 補助金	3,000		
(4) 患者外給食収益	12		
(5) 長期前受金戻入	5,362		
(6) その他営業外収益	<u>94,612</u>	347,851	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	113,040		
(2) 患者外給食材料費	2,000		
(3) 雑損失	24,967		
(4) 消費税及び地方消費税	<u>21,686</u>	<u>161,693</u>	<u>186,158</u>
経常損失			377,497

5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>1,000</u>	1,000	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>30,000</u>	30,000	
7 予備費			
(1) 予備費	<u>30,000</u>	<u>30,000</u>	<u>△59,000</u>
當年度純損失			436,497
前年度繰越欠損金			10,871,279
當年度未処理欠損金			<u>11,307,776</u>

平成27年度芦屋市病院事業予定貸借対照表（前年度分）

（平成28年3月31日）

（単位 千円）

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	ア 土 地		41,193
	イ 建 物	8,088,086	
	減価償却累計額	<u>△2,502,300</u>	5,585,786
	ウ 器 械 備 品	1,794,032	
	減価償却累計額	<u>△1,022,634</u>	<u>771,398</u>
	有形固定資産合計		6,398,377
(2)	投 資		
	ア 長 期 貸 付 金		30,615
	イ 基 金		<u>34,703</u>
	投資合計		<u>65,318</u>
	固定資産合計		6,463,695
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 ・ 預 金		239,013
(2)	未 収 金	537,972	
	貸倒引当金	<u>△25,234</u>	512,738
(3)	貯 蔵 品		<u>29</u>
	流動資産合計		<u>751,780</u>
	資 産 合 計		<u>7,215,475</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	6,373,516	
(2)	他 会 計 借 入 金	3,233,910	
(3)	退 職 給 付 引 当 金	<u>724,964</u>	
	固 定 負 債 合 計		10,332,390

4 流 動 負 債

(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	370,603	
(2)	他 会 計 借 入 金	262,300	
(3)	未 払 金	364,729	
(4)	賞 与 引 当 金	144,265	
(5)	その他流動負債	<u>22,296</u>	
	流 動 負 債 合 計		1,164,193

5 繰 延 収 益

(1)	長 期 前 受 金	54,848	
	長期前受金収益化累計額	<u>△29,437</u>	
	繰 延 収 益 合 計		<u>25,411</u>
	負 債 合 計		11,521,994

資 本 の 部

6 資 本 金 6,986,457

7 剰 余 金

(1)	資 本 剰 余 金		
	ア 受贈資産寄附金	<u>14,800</u>	
	資 本 剰 余 金 合 計		14,800
(2)	利 益 剰 余 金		
	ア 当年度未処理欠損金	<u>11,307,776</u>	
	利 益 剰 余 金 合 計		<u>△11,307,776</u>
	剰 余 金 合 計		<u>△11,292,976</u>
	資 本 合 計		<u>△4,306,519</u>
	負 債 資 本 合 計		<u>7,215,475</u>

## 注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

##### (ア) 減価償却の方法

建物 定額法による。

器械備品 定額法による。

##### (イ) 主な耐用年数

建物 15年～39年

器械備品 2年～15年

#### (2) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、他会計が負担すると見込まれる金額を除き、病院事業会計が負担すると見込まれる金額を計上している。

##### イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。また、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費相当額について、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を賞与引当金に含めて計上している。

##### ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 予定貸借対照表等関連

#### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,398,746千円である。

(2) 引当金の取崩し

退職給付引当金の取崩し

平成 27 年度において、退職手当として 82,868 千円を支給する見込みであるため、退職給付引当金 82,868 千円を取り崩している。

3 セグメントの情報の開示

芦屋市病院事業では、病院事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

4 減損損失

(1) グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を 1 つの資産グループとしている。

(2) 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

用途	資産の種類	所在地
病院事業	土地、建物、器械備品	芦屋市朝日ヶ丘町

病院事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候が生じている。

なお、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

5 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

リース料総額が 300 万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が 300 万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) リース会計に係る経過措置

リース取引開始日が平成 26 年 3 月 31 日以前のリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内	1,260 千円
1 年超	945 千円
計	2,205 千円



# 予 算 参 考 書

収入支出科目別内訳書

収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	節	予定額	備 考
1	病院事業 収 益			4,865,523	
	1 営業収益			4,470,489	
		1 入院収益		2,792,250	
			1 入院収益	2,792,250	入院料及び治療費収入 病床数 199床 入院患者数見込み 年延べ 62,050人 1日平均 170.0人
		2 外来収益		1,029,105	
			1 外来収益	1,029,105	治療費収入 外来患者数見込み 年延べ 85,050人 1日平均 350.0人
		3 その他営業収益		649,134	
			1 室料差額収益	237,308	
			2 公衆衛生活動 収 益	9,523	予防接種, 検診等
			3 医療相談収益	58,320	人間ドック収入
			4 一般会計 負担金・補助金	258,167	救急等負担金 243,557 保健衛生負担金 14,610
			5 その他営業収益	85,816	施設使用料等
	2 営業外収益			394,034	
		1 受取利息		20	
			1 預金利息	12	
			2 基金利息	8	
		2 他会計 負担金・補助金		311,247	
			1 一般会計負担金	164,411	企業債利息 55,420 小児医療等 108,991
			2 一般会計補助金	146,836	共済組合追加費用等補助金
		3 補助金		1,700	
			1 国庫補助金	1,700	臨床研修医補助金

款	項	目	節	予定額	備 考
		4 患者外給食収益		120	患者家族等体験食収益
			1 患者外給食収益	120	
		5 長期前受金戻入		5,035	
			1 長期前受金戻入	5,035	
		6 その他営業外収益		75,912	駐車場, 院内開設賃料, TV 設置料, 実習生受託料等
			1 その他営業外収益	75,912	
	3 特別利益			1,000	
		1 過年度損益修正益		1,000	
			1 過年度損益修正益	1,000	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	節	予定額	備 考		
1	病院事業 費用			5,375,235			
		1 営業費用		5,157,465			
			1 給 与 費		2,913,336		
				1 給 料	918,527	管理者給料 13,200 医師給料 192,779 医療技術職給料 119,704 看護師給料 540,053 医療専門事務職給料 24,760 事務・技術職給料 28,031	
				2 手 当	842,832	管理者手当 10,407 医師手当 277,832 医療技術職手当 96,041 看護師手当 410,910 医療専門事務職手当 24,357 事務・技術職手当 23,285	
				3 賞与引当金繰入額	155,284	賞与引当金繰入額 131,149 法定福利費繰入額 24,135	
				4 賃 金	167,532	救急, 外来, 手術応援医師等	
				5 報 酬	355,479	外来看護師等嘱託職員	
				6 法定福利費	387,988	市町村職員共済組合負担金 307,615 その他 80,373	
				7 退職給付費	85,694	退職給付引当金繰入額	
				2 材 料 費	832,564		
					1 薬 品 費	437,453	薬品, 血液等
					2 診療材料費	351,948	X線材料, 酸素, 衛生材料等
					3 給食材料費	40,642	患者用給食材料
					4 医療消耗備品費	2,521	医療消耗備品
				3 経 費	779,628		
					1 厚生福利費	7,525	互助会交付金 5,125 職員集団検診等 2,400
					2 報 償 費	300	
					3 旅費交通費	120	

款	項	目	節	予定額	備 考
			4 職員被服費	1,460	
			5 消耗品費	18,161	事務用品等 2,985 荒物等 4,280 その他消耗品 10,896
			6 消耗備品費	3,092	
			7 光熱水費	94,457	電気使用料 57,611 ガス使用料 26,523 上下水道使用料等 10,323
			8 燃料費	244	公用車ガソリン代
			9 食糧費	10	
			10 印刷製本費	4,785	
			11 修繕費	28,246	医療機器修理 11,750 施設関係補修 11,381 事務機器等修理 5,115
			12 保険料	3,991	病院賠償保険 3,200 全国市有物件共済会 310 公用車, 現金保険等 481
			13 借料・損料	65,269	在宅酸素レンタル料 4,408 医療機器レンタル料 10,155 看護衣レンタル料 12,587 寝具等借上・洗濯料 23,643 コピー料 1,159 土地賃借料 8,849 タクシー代 1,864 その他借料損料 2,604
			14 通信運搬費	8,137	電話料, 専用回線 4,267 切手代 1,977 その他通信運搬費 1,893
			15 委託料	511,573	医療機器保守 64,218 施設保守 54,164 事務機器保守 24,326 給食委託料 64,827 看護助手委託料 6,221 検査委託料 35,854 清掃委託料 43,230 警備保安委託料 17,755 医事業務委託料 95,663 院内保育所委託料 12,139 病児・病後児保育委託料 8,677 人材派遣委託料 16,966 その他委託料 67,533
			16 諸会費	3,257	各種団体会費

款	項	目	節	予定額	備 考
			17 雑 費	19,711	他院受診診療費 5,725 クレジット手数料 3,320 その他雑費 10,666
			18 交 際 費	60	
			19 補償及び賠償金	5,000	
			20 貸倒引当金繰入額	4,230	
		4 減価償却費		614,681	
			1 建物減価償却費	412,534	
			2 器械備品減価償却費	202,147	
		5 資産減耗費		2,000	
			1 固定資産除却費	2,000	
		6 研究研修費		15,256	
			1 謝 金	120	研究会講師謝礼等
			2 図 書 費	3,136	医学専門書等
			3 旅 費	6,800	学会, 研修会参加旅費
			4 研 究 雑 費	5,200	学会, 研修会参加負担金等
	2 営業外費用			157,770	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費		110,054	
			1 企業債利息	108,280	
			2 長期借入金利息	1,399	一般会計長期借入金利息
			3 一時借入金利息	375	
		2 患者外給食材料費		2,400	
			1 患者外給食材料費	2,400	
		3 雑 損 失		25,573	
			1 その他雑損失	25,573	控除対象外消費税
		4 消費税及び 地方消費税		19,743	
			1 消費税及び 地方消費税	19,743	

款	項	目	節	予定額	備考
	3 特別損失			30,000	
		1 過年度損益修正損		30,000	
			1 過年度損益修正損	30,000	
	4 予備費			30,000	
		1 予備費		30,000	
			1 予備費	30,000	

資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	節	予定額	備 考	
1 資本的 収 入				509,675		
	1 企業債			313,400	医療機器等購入費に充当	
		1 企業債		313,400		
			1 企業債	313,400		
	2 出資金				196,275	企業債償還金, 備品購入費等に充当
		1 他会計出資金			196,275	
1 一般会計出資金				196,275		



## 支 出

(単位 千円)

款	項	目	節	予定額	備 考	
1	資本的支出			961,334		
	1	建設改良費		318,431		
		1	資産購入費	318,431		
			1	器械備品購入費	318,431	医療機器及び備品購入費
	2	企業債償還金		370,603		
		1	企業債償還金	370,603		
			1	企業債償還金	370,603	
	3	他会計からの 長期借入金償還金		262,300		
		1	他会計からの 長期借入金償還金	262,300		
			1	一般会計からの 長期借入金償還金	262,300	
	4	投 資		10,000		
		1	長期貸付金	10,000		
			1	長期貸付金	10,000	職員貸付金